

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-169	21-001	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
Alcohol consumption during the COVID-19 pandemic in Europe: a large-scale cross-sectional study in 21 countries ヨーロッパにおける COVID-19 流行時の飲酒量：21 カ国における大規模な横断的研究		
執筆者		
Kilian C, Rehm J, Allebeck P, Braddick F, Gual A, Barták M, Bloomfield K, Gil A, Neufeld M, O'Donnell A, Petruželka B, Rogalewicz V, Schulte B, Manthey J; European Study Group on Alcohol Use and COVID-19.		
掲載誌		
Addiction. 2021 Dec;116(12):3369-3380. doi: 10.1111/add.15530.		
キーワード		PMID
アルコール摂取、COVID-19、ヨーロッパ、コロナウイルス、飲酒		34109685
要 旨		
<p>目的：ヨーロッパで COVID-19 が流行した最初数ヶ月間の飲酒量の変化、および所得や流行に関連した経済的困窮との関連について調査した。</p> <p>方法：2020 年 4～7 月にヨーロッパ 21 カ国で 18 歳以上男女 31,964 人にオンライン調査を実施した。飲酒頻度、飲酒量、および多量飲酒イベント数における前月からの変化を質問し、-1～+1 の範囲で変化をスケール化した。このスコアを従属変数としたマルチレベル線形回帰分析を行い、居住国をランダム切片としサンプリング重みとベースラインの飲酒量を考慮し、全体の変化を検証した。同様のモデルを各単一指標についても実施した。</p> <p>結果：飲酒量は、流行期間中に全体平均-0.14 [95%信頼区間 (CI) =-0.18、-0.10] の減少を示した。アイルランド (-0.08、95%CI=-0.17、+0.01) とイギリス (+0.10、95%CI=+0.03、+0.17) を除くすべての国で有意な飲酒量減少がみられた。飲酒量の減少は、主に多量飲酒イベント数の減少によってもたらされた (-0.17、95% CI=-0.20、-0.14)。飲酒量の減少は、低所得者や平均的所得者、および経済的困窮者でより顕著であった。</p> <p>結論：ヨーロッパにおける COVID-19 パンデミックの最初数ヶ月間は、平均して飲酒量が減少した。アルコールの入手困難および経済的困窮の両方が摂取減少に影響した可能性がある。</p>		